

もはや URA は黎明期ではありません。今後、URA システムが着実に発展し、社会に貢献していくためには、ここで URA に関するいくつかの「根源的な問い」について URA 関係者でじっくり考える必要があるのではないのでしょうか。

このような問題意識から、URA 整備事業推進委員会評価小委員会等で URA に深く関係してこられた（独）工業所有権情報・研修館 理事長である三木俊克先生と URA との対話を実施することにいたしました。

開催ポリシーでもある“立場を超えてフラットに対話する研究会“という位置づけとして生の意見をぶつけ合うことで、URA の現状および意義等についてじっくり考えたいと思います。

皆様のご参加をお待ちしております。

2. 開催日時

平成30年3月10日（土） 13:30～15:40

3. 開催場所

東京工業大学大岡山キャンパス 本館3階 H136 講義室

<http://www.titech.ac.jp/maps/index.html>

4. 内容

「URA に一緒に？考えてほしいこと～対話を通して～」(仮)

13:30～13:35 URA による対話の意義（趣旨説明）

13:35～14:30 講演 ～URA への問題提起～
工業所有権情報・研修館 理事長：三木俊克氏

14:30～14:40 休憩

14:40～15:40 グループディスカッションおよび三木理事長との対話

5. 対象および参加費

URA、研究支援業務従事者およびその管理者等。参加費は無料。

※定員50名

6. 申込締切

平成30年3月2日（金）

※定員に達した場合、早期に締め切ることがあります

7. 参加申込

下記申し込みフォームから必要事項を記入の上お申し込み下さい。

【申し込みフォーム】

<https://ws.formzu.net/fgen/S52752189/>

8. 問い合わせ先

ra-sangaku@j-sip.org （RA 研究会専用アドレス）

RA 研究会への加入希望等についても、同アドレスにご連絡をお願いいたします。

代 表 馬場大輔（岐阜大学）

幹 事 原 隆（東京工業大学）

内島典子（北見工業大学）

伊藤慎一（秋田大学）

以上